

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アト・バイザーの立場から-」についての感想	<p>心から、本当にとてもよかったです。</p> <p>普段のディスカッションは、答えが出ないことを議論するので、もやっとしたまま終わってしまいます。今回のような講演ですが、人生の大先輩が今までの人生で身にしみて感じたことを話してくださいましたので、その言葉にはとても重みがあり、聞いているこちらも「そうだな」と腑に落ちるものでした。以前、大教センターの安野先生がお話し頂いた内容ともかぶる部分があって、納得できました。</p>
②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします	<p>「自分の人生の主役は自分」頭ではわかっていたことを、きちんと論理立ててエールを送ってもらい、勇気付けてもらった気分です。大学の魅力を作り出す必要はない、自分自身が一生懸命仕事に打ち込むことでその姿を見て、「いいな、輝いてるな」と感じてもらえるのだということ、すごくシンプルでいいと思いました。</p>
③今後の「学びのひろば」への要望	特にないです。

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

①第 1 回 「YNU 卒業生の力 ・キャリア・アドバイザーの立場から」についての感想	学生達に必ず伝えていらっしゃるという、「立ち位置」のお話が、とても良かったです。今の時代の主役は自分、脚本家も自分とは、全く考えたこともありませんでした。 また、実体験に基づくお話も考え方させられました。
②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします	お忙しいところご講演いただきありがとうございました。 今後ともキャリア・アドバイザーとしてサポートをお願いいたします。
③今後の「学びのひろば」への要望	卒業生の方の講演を聞くのは初めてでしたので、とても新鮮でした。国大が外からはどう見られているのか、興味が湧きました。 今回のような講演の開催を希望します。

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの立場から-」 についての感想	社会人経験者、良き先輩として、学生達の気持ちに情熱を持って相談相手をしている姿が、日常業務で大切な姿として参考になりました。
②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします	いろいろと話題が豊富で、学内事情の典型的な事例等、分かり易い例え話が印象的でした。
③今後の「学びのひろば」への要望	

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

<p>①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの立場から-」についての感想</p>	<p>講師の小坂さんのキャリアアドバイザーにかける、熱い情熱がひし ひしと感じました。 人を引き付ける、魅力のある人とは講師のような方なのかと感じま した。</p>
<p>②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします</p>	<p>非常に楽しい話を聞くことが出来まして、ありがとうございました。 小坂さん的人柄が満ち溢れていて、自分の時代（現在 40 代）には、 キャリア教育という言葉すらなかった時代であり、小坂さんのようなキャリアアドバイザーに相談することができる、今の学生を羨ましくも思ってしまいました。 益々、本学学生に熱い情熱を与え続けてください。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>長年、横浜国立大学に勤務をしていても、直接業務に関係した一部 分しか、本学の魅力を知らない事が多々あります。 工学部に長くいたことがありましたが、教員の研究内容の概略は知 っていても、実際研究室に行くことはごく稀で、たまに研究室まで 直接足を運ぶと、すごく新鮮な気持ちになりました。 横浜国立大学でどのような教育・研究が行われているかを体験できる キャンパスツアー、研究室見学、授業見学など予定されていること で、とても楽しみな企画だと思います。 (オープンキャンパス時に、高校生向けに行われている研究室見学 などは、高校生よりも自分が見学したいという気持ちもあ りました。)</p>

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの立場から-」 についての感想	<p>普段学生さんとは学食で会うくらいで、仕事ではまったく接点がありません。そういうえばここは大学で、主役は学生さんなのだと再認識させていただきました。</p> <p>自分の場合、立ち位置を意識することなく就職し、その後もずっと流されるまま生きてます。</p>
は②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします	<p>今は国立大学でも親身な就職支援がなされているんですね。ちょっと羨ましくなりました。</p> <p>私の知っている横国出身者はみんなおもしろい人ばかりです。たまたまなんでしょうか。横国大生がおとなしいというのは少し意外でした。</p>
③今後の「学びのひろば」への要望	<p>個人的には嫌いではないですが、グループでの話し合いが嫌だという声はよく聞きます。テーマにもよりますが、初対面の人たちとどこまで腹を割って話し合いができるか、確かにちょっときつい面もあります。</p> <p>学内ツアーなど無理なくコミュニケーションが図れる企画はよいと思いました。</p>

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの立場から-」についての感想	<p>テーマである「卒業生の力」や YNU の魅力を語ることとは趣旨が外れているように感じました。小坂さん自身が卒業生であるので、大外れではないと思うが、「YNU の卒業生は、こんな活躍をしていて、それは在学中に○○したからで、YNU にはそのための環境がある」という話を期待していたからそう感じたのかもしれません。</p> <p>キャリアアドバイザーとしての小坂さんの活動については、興味深かいものがありました。面白かったです。</p>
②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします	<p>お話しを聞いていると、熱い気持ちをもって就職サポートをしていることを感じました。国立大学であっても就職が難しい時代ですが、学生の気持ちを支え、ときには叱咤激励をして、より多くの学生が自分に合った就職ができるように、これからもご指導よろしくお願いします。</p>
③今後の「学びのひろば」への要望	

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの立場から-」 についての感想	学生や教員担当の窓口業務における、教育や研究を支えるための極意について、深く考えるきっかけとなりました。 ありがとうございました。
②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします	お話を具体的であり、また、看板を用いることなどの効果により、話の内容が印象に残りました。 ひとりひとりの学生の個性などをみて、少しでもそれを磨いて輝かせ、学生ひとりひとりを成長させるきっかけを作ることについては、途方もない体力、気力を要することであろうと想像します。 学生時代に社会に出る準備をする、就職を考える、といったタイミングは、それから既に長い時間が経過していますが、今改めて思い起こすと、そこが人生の大切なターニングポイントのひとつであるように思います。
③今後の「学びのひろば」への要望	

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの 立場から-」 についての感想	学生たちに必ず伝えているという「自分の軸をまず作れ」という言葉が響きました。既に就職し働いている我々教職員にとっても、働くうえで忘れてはならない重要な言葉だと感じました。
②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします	担当業務ではないこともあり、キャリアアドバイザーの方のお話を伺う機会がこれまでありませんでしたので、貴重なお話を伺えました。現在の学生が、自分の軸を持っていて行動できる学生とそうでない学生とに二極分化している状況がわかりました。 ありがとうございました。
③今後の「学びのひろば」への要望	特になし。

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの立場から-」についての感想	私は今まで学生と直接接する部署で働いたことが無いので、キャリアサポートルームのことや、就職相談についての取り組み等を伺うことができて、とても良い機会となりました。聞くこと、知ることが、新しいことばかりでとても新鮮でした。就職支援業務が垣間見れてとても興味深かったです。
②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします	本日は、興味深いお話を聞かせていただき、どうもありがとうございます。とても楽しく拝聴いたしました。 小坂氏の多くの学生に頼られる人柄やコミュニケーション能力の高さは、大学で働くうえで、是非私も見習いたいと思いました。また、学生に対する熱い気持ちも伝わってきて、良い相談員がいて、横浜国大の学生は幸せだなとも思いました。
③今後の「学びのひろば」への要望	いつも趣向を凝らしたひろばを開催してくださって、どうもありがとうございます。 要望は特にありません。 教職員の進むべき道を提案したり、考える機会を提供してくれているので、とても感謝しています。

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの立場から-」についての感想	<p>人材育成、就職相談等学生のキャリア教育支援のため努力されている講師のお話を聞きし、母校の為、学生の将来のために仕事をされていることを思うと、一般的な決まりきった大学の事務のことしか考えていない自分と比べ、すごく仕事への意識の違いを考えさせられ、仕事に対する意識、モチベーションを高められることがたくさんありました。</p> <p>学生がこれから大海原へ出て行くためのアドバイスの話などを聞きながら、学生が自ら成長していくために、自分たち大学職員ももっと支援できるよう成長していく必要性を感じました。</p>
②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします	<p>OB の方が、横国大生の将来のため真剣に学生と向かい合って相談、指導をしてくださっているのは本当に心強く思います。</p> <p>最近の学生は昔と異なるところが多いと思いますが、企業での多くの経験を生かし学生のためアドバイスをして下さる方がいることは、学生にとって誰よりも頼りになり、ありがたいことだと思います。</p>
③今後の「学びのひろば」への要望	特に要望はございません。

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの立場から-」についての感想	キャリアサポートルームの業務について、今まであまり知る機会がありませんでしたが、学生ととても近い距離で業務を行っている場所も学内にあるのだと、教育の場に勤務していることを改めて実感しました。
②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします	実体験に基づくお話は、就職に悩み、必死に自らの将来を考えている学生の顔が見えるようで、自分が就職活動をしているときはどうだっただろう、就職してからの自分はどうだろう・・・と、今までの人生の一部を振り返ってみる時間にもなりました。 ありがとうございました。
③今後の「学びのひろば」への要望	今回のように講演の時間を多く設けていただき、学内外問わず様々な分野の方の面白いエピソード等を伺う機会が増えればいい刺激にもなります。

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

<p>①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの立場から-」についての感想</p>	<p>“横浜国立大学の魅力” …といったときに、私は私の考える横浜国立大学の魅力を語っていました。しかし、「主役は学生」です。このことは理解していたつもりでも、学生が大学の魅力として語っていることが本当の横浜国立大学の魅力であるということに大変納得しました。主役の学生が燃え上がるのを支えていくためには、教職員が解釈したクレド 2012 を実践していくことが、私たちにとって重要であることをしっかりと受け止めました。</p>
<p>②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします</p>	<p>大変興味深いお話をありがとうございました。 私自身の学生時代から現在までのことを振り返ってみました。授業はもちろん、その他活動も一生懸命取り組んできました。ところが、いつからか“正解もどきの人”になってしまっていたように思います。もちろん最低限の常識は踏まえたうえで、「○○しなきゃいけない」、「○○と言うべきだ」というようなことばかりが頭の中にありました。 でも、お話を伺っていて今更ながら“人生の脚本・主役は自分である”ということが強く印象に残りました。また、自分にとって必要なものを再確認した機会でもありました。すでに社会には出ていますが、自分の人生の脚本を日々磨いていきたいと思います。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今回のような講演は、聴講する私たちにとってとても刺激になるいい機会だと感じました。このような機会を今後も設けていただけると嬉しいです。</p>

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

①第 1 回 「YNU 卒業生の力 ・キャリア・アドバイザーの立場から」についての感想	学生の積極性やコミュニケーション能力低下が指摘されている昨今、学生と 1 対 1 で向き合い、それぞれの個性を大切にされている小坂先生のお話は、大変興味深く、「教育」と「サポート」の線引きについて考えさせられました。
②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします	<p>お忙しいところ、大変貴重なお話をありがとうございました。</p> <p>学生の成長を見届けていらっしゃる小坂先生の、熱くて優しい眼差しは、本学の学生にとって、とても幸せなことだと思います。事務職員として見習えることを、少しずつでも取り入れていければと思っています。</p> <p>これからも、より一層のご活躍をお祈り申し上げます。</p>
③今後の「学びのひろば」への要望	民間企業では、社員の団結力やコミュニケーションを図るための、ユニークな研修があると聞きます。本学でも、一風変わった「面白い」研修があつても良いと思います。

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

<p>①第 1 回 「YNU 卒業生の力 キャリア・アドバイザーの立場から」 についての感想</p>	<p>小坂さんの社会人経験を生かした、学生のためを考えていらっしゃる姿勢にとても共感し、感銘を受けました。一番心に残った言葉は、「魅力を語る必要はない。火を見て周りが判断する。」です。反対に、「自分では惹きつけるよう頑張って仕事をしているつもりでも、周りからは燃えていないように映ったら自己満足だ。」とも言えると考えました。どのように仕事をしたら、教職員は乾燥機になり学生ひいては大学が燃えるさかるようになるのか。、それは教職員が同じ方向や目的意識を持って、組織の良い点は伸ばし、悪い点は正していくという使命感を共有するところから始まると考えます。自分の目の前の仕事は組織を良くするためにつながるのだ、という意識は、日々の業務に追われているとなかなか保つのが難しいものです。だからこそ、コミュニケーションが大切だ、という YNU コレドにも小坂さんの言葉にもつながるのだと思います。</p> <p>コミュニケーションを積極的に図れる場、図らないといけない場面が学内にはたくさんあります。一人一人の意識改革でその与えられた機会を生かしていくべきだと思います。</p>
<p>②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします</p>	<p>ご経験を生かし、たくさんの学生に接していらっしゃる小坂さんのお話はとても勉強になりました。どうもありがとうございました。おっしゃっていたように社会に良識はあるけれども、正解はない。だからこそ時代に応じてより良い組織を作れるよう、一助となるように頑張ってまいりたいと思います。</p> <p>小坂さんもたくさんの学生の相談に乗るのは、ご苦労もさぞおありかと推察いたします。これからもどうぞお体に気を付けてご活躍ください。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>特になし。</p>

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

<p>①第 1 回 「YNU 卒業生の力 ・キャリア・アドバイザーの立場から-」についての感想</p>	<p>小話が散りばめられていて、飽きることなく、うんうん、と聞き入りました。どの言葉も心から発言されていること、伝わってきました。いま学生は横浜港に立っていて、これから大海原に出航し、荒波にもまれながら進んでいくんだ！と自信を持って巣立っていく手助けをしたいなあと、こちらも心から思いました。</p>
<p>②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします</p>	<p>初めてお話をじっくり聞かせていただきましたが、たとえ話が多く、学生にも分かりやすい、伝わりやすいのだと思います。 私も見習って、学生とじっくり向き合いたいと感じました。 ありがとうございました。そして、これからもよろしくお願ひします。</p> <p>ちなみに、私もバスの出口に立つことが多いです。もちろん降りる人がいれば、出やすいようにしているつもりですが、私としては、早く降りたいという気持ちが先に立ちます。余裕の無さが原因です。その 10 秒がどれだけ効果があるのかは分かりませんが、気持ちが先に先に行っていると言った感じでしょうか。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>卒業生のことばは重要です。学生時代にどのようなことを身につけてほしいなどアドバイスをもらって、教育、研究の現場にフィードバックすることは大学の有益性を表すにも大切と考えます。 また、学生と教職員が話す機会も有意義だと思います。都合が合えば参加します。</p>

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

①第 1 回「YNU 卒業生の力・キャリア・アドバイザーの立場から」についての感想	
②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします	<p>富丘会に入会できなかった経営学部 H1 退学の YNU 出戻り職員です。第 4 回ホームカミングディ（H21 富丘会担当）では、荏原製作所の平沼茂キャップの下で交流会を担当しました。毎回の打ち上げで YNU を熱く語る OBOG の姿は、YNU 職員として非常に心強く感じた一方、退学しなければ富丘会活動を正式に関与できたという非常に残念な想いを同時に感じておりました。</p> <p>本学では法人化以降、事務局広報渉外室やキャリアサポートルーム等を中心に同窓会との連携活動を活発化しております。しかし、その基盤となる学部教職員と同窓会との組織的な連携活動が非常に重要にもかかわらず、教職員のホームカミングディ参加数から見ても同窓会活動への理解が未だ程遠い状況と言えるでしょう。</p> <p>YNU の魅力を語るのは学生であり卒業生であるという御意見は真にそのとおりであり、もっと YNU の魅力を語られるお手伝いが私ども教職員の重要な務めなのだろうと感じます。国立大学に対する批判（一方では期待）は相変わらず根強く、その批判に YNU が正面から突破しているのかという問い合わせに対して、YNU 職員の私が正面突破できる説明材料を持っていませんし、その材料（卒業生の現状データ等）を公式に把握できないことがあります。</p> <p>文部科学省は、来年度までに旧制高専までさかのぼった学部ごとのミッション作業を要求してきました。すなわち、学部の存在意義（存在価値）の再定義です。この再定義には、本学の卒業生を再定義するものとイメージしており、卒業生や同窓会との連携活動を再定義しなければならない時期（同窓会支援を重要な大学業務として再定義）と個人的に感じています。</p> <p>引き続き、御支援・御叱責いただきたくお願いします。</p>
③今後の「学びのひろば」への要望	

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの立場から-」 についての感想	<p>本学学生への就活に対し、奮闘された経験談がとても興味深かったです。</p> <p>特に学生個々の性格に応じた細かい対応には、大変な尽力をされていると感じた。</p>
②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします	<p>これからも、本学学生に発破をかけるような、厳しく且つ優しい対応をお願いします。</p>
③今後の「学びのひろば」への要望	<p>学生、教職員を交えた企画があれば、もっとおもしろいと思います。</p>

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日(木)

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

<p>①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの立場から-」についての感想</p>	<p>学生たちが気がつく（燃え上がる）ために、教職員がすべきことは「学生を乾燥させる」ことだという、ユニークな話に引き込まれました。</p> <p>ただ、キャリアサポートルームの看板の話は、そこまで時間を割いて話すほどの内容か疑問に感じました。しかも、結局は、看板は出してもらえたたけですし、その時間を「学生が気が付くために具体的に何をしているか。」について、もっと話をしてほしかったと思います。</p> <p>また、卵から孵ったひよこの話では、新人職員にとっては、最初に仕事を教えた人（先輩）が、どう仕事と向き合っていたか、どう仕事を教えたかがとても重要だということを再確認しました。</p>
<p>②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします</p>	<p>「学生を乾燥させる」という考えに始めての出会い、お話をとても引き込まれました。ありがとうございました。</p> <p>時間が限られていたので仕方ありませんが、「学生を乾燥させる」ために、具体的にどのようなことをされているのかもっとお聞きしたかったと思いました。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

<p>①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの立場から-」についての感想</p>	<p>キャリアという言葉のイメージから、お堅く難しい内容なのかと思っておりましたが、絵やメジャー等も使用して説明して下さった為、話の内容が分かりやすく面白かったです。</p> <p>小坂さんが一番最初にお話し下さった立ち位置の話は、とても的確だと思いました。私自身も経験がありますが、そのギャップで悩む学生（新社会人）は凄く多いと思いますので、キャリアポートフォリームに携わる方々は、卒業生の力を育てるうえで、とても重要な役割果たしていらっしゃると感じました。</p>
<p>②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします</p>	<p>講演をお聞きし、改めて自分の芯について考えました。</p> <p>私は、自身のそういう部分を探すのは、早ければ早い方が良いと思います。先生のように YNU の卒業生で社会経験の長い方とお話しできる機会は YNU 大学生にとって自分自身について考える良いきっかけになると思います。私は、既に社会に出ていますが、今回の講演は、自分を見返す良いきっかけとなりました。ありがとうございました。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>ディスカッション・講演など、毎回異なったテーマを設定して下さっているので、内容については特に要望はありません。</p> <p>時間が合えば是非参加させて頂きたいと考えておりますので、今後もこのような機会を頂ければ幸いです。</p>

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

<p>①第 1 回 「YNU 卒業生の力 ・キャリア・アドバイザーの立場から-」についての感想</p>	<p>キャリアサポート室の業務の多様性や重要性など貴重なお話を通じて、学生への思いやり、人生の考え方、業務改善などマニュアルには無い考え方を教授していただくことができました。</p> <p>また、最初のプレゼンも大変分かりやすかったです。</p> <p>今回のテーマ（お話）は、原点に立ち戻って日々の業務に対する自分の考え方や姿勢などを改めて問い直すことができる大変良い機会でした。</p>
<p>②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします</p>	<p>各大学が法人化以来、特色ある大学づくりや魅力ある大学を目指して様々な施策を展開していますが、お話を伺って「特色」はある程度短期間で創出できても、「魅力」の創出は短期間では困難であり「世間の人が語る（認める）」ことで自然に定着していくものと認識を新たにしました。</p> <p>私も自分の人生を振り返り如何に短い期間にいるか、その短い期間で何をするか、真に自分の満足のいくことができるか、これからも常に自分に問いかけながら、自己実現と魅力ある国大づくりに取り組みたいと思います。</p> <p>大変感銘するお話をありがとうございました。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>はじめての参加でしたので、紹介のありましたHPでスタッフの皆様の事前の準備、事後のまとめなど大変な作業を拝見し、とても積極的な取り組みであることを感じました。また、今回の講演会では若い職員の方々の清々しい運営に心打たれるものがありました。</p> <p>今後も、様々な講演会やディスカッション、見学会、食事会など多彩な企画案がアンケートに寄せられているようですので、順次実現されることをお願いいたします。</p>

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

①第 1 回 「YNU 卒業生の力 ・キャリア・アドバイザーの立場から-」 についての感想	<p>最近の学生さん達をこのように例える紙面を見た事があります。</p> <ul style="list-style-type: none">・正解があれば答えを出す知的能力は高いが、正解がなくなると意欲がなくなる。・最後までやり抜く粘り強さに欠けている。・何でも教えてもらえると思っている指示待ち人間が多い。・相手に配慮することができない。 <p>どれを見てもとても残念な例えばかりです。</p> <p>今回の第 1 回学びのひろばの講演を聴講し、今の 10 代、20 代の学生さんたちが育ってきた時代背景には、どのような事が隠れているのかを考えてみました。</p> <p>情報化社会の中で、子供の頃から携帯電話、パソコンを使いこなし、分からぬ事は何でもインターネットで検索して調べることが当たり前。また、少子化や核家族化の影響で、人との交流経験が少なく、自己中心的な行動をとっても、注意されたり、叱られたりする経験を持ちにくい。それらの結果として、近年の若者は異世代の人への配慮や、コミュニケーション力の低下、更に自ら考える力や、相手の立場で考える力が弱まっていると言われるようになってしまいました。</p> <p>このような時代背景の中で育った若者達に、新たな問い合わせをして、私たちと育ってきた時代背景と同じ感覚の答えを期待する事は難しいのかもしれません。</p> <p>ただ、これからより豊かな日本社会の発展のためには若者の力は必要不可欠です。</p> <p>ビジネス（社会）においては誰かが何かを 1 から 10 まで教えてくれるとは限らず、常に自分の頭で考え、相手の期待を理解し、その人、その状況に応じた答えを自分なりに導き出し、行動することが求められます。しかし、そこには必ずしも正解があるとは限りません。</p> <p>社会人としての行動は、自分が中心ではなく、相手が評価するものだからです。10 人の行動があれば 10 通りの評価があるのだと思います。</p> <p>その事を大学にいる私たち教職員が学生さん達に気づかせてあげることが大切なのだと思いました。</p> <p>第 1 回学びのひろばの講演を聴講し、自分自身の業務についても再度、見直すべき事がないかを考えさせて頂く事ができました。</p>
--	--

	<p>大学の入口の部分で学生さんをサポートする入試課、大学の出口の部分で学生さんをサポートするキャリアサポートセンター。 入口と出口の両輪が活発に回ることで大学としての基盤がしっかりと備わるのではないかと感じました。</p>
②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします	<p>日々、小坂様が YNU 学生の皆さん達に話しかけられている生きた言葉やにじみ出る人柄をこの度の講演を通してたくさん感じることができました。</p> <p>日々キャリアサポートセンターを訪れる学生さん一人一人の悩みや不安を目の当たりにして、数多くのことを感じられている事と思います。学生さん達の新たな船出を前にして一人一人の不安や悩みを正面から受け止め、親身に対応している小坂様の姿が目に浮かびました。</p> <p>「答えのない大海原」を前にして、立派な帆を掲げて出港できるよう、後押しする小坂様の生きた言葉によるアドバイスは、学生さんたちの胸に響き、きっと喜んでいると思います。</p> <p>これからも活気あるキャリアサポートセンターとなるよう私たち職員も交流をしていければと感じました。</p> <p>学びのひろばだけの交流ではなく、その他の場でも何か交流ができる機会があればよりよいキャリアサポートセンターへ発展していくのだと思います。</p>
③今後の「学びのひろば」への要望	<p>第2回のしゃべり場を見て、第1回の学びのひろばと関連性があるテーマだなと感じました。</p> <p>今後、第1回から第2回へ、第2回から第3回へとバトンが渡されていくようなテーマである方が良いと思います。</p>

【提出期限】平成24年6月21日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

<p>①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの立場から-」についての感想</p>	<p>中心になって運営してくださった皆様、ありがとうございました。お話はとても面白かったです。 後ろの席に座っていましたが、会場の広さに対して、模造紙のサイズが小さく、見えにくかったです。やはりスクリーンで映し出したほうがよかったですかなと思いました。 また、鷲見先生の「散漫だ」というご意見ですが、内容がてんこもり過ぎて、ポイントが絞り切れていない印象はあったかもしれません。でも、整っていないからこそその熱さ、面白さというものもあるので、私は今回的小坂先生のお話、聞けてよかったです。</p>
<p>②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします</p>	<p>とても気持ちが高揚する、熱いお話をありがとうございました。 直接学生と接することの少ない場所で仕事をしていると、大学の持つ特異性や可能性について、あまり考えなくなることもあります が、今回お話を聞いて、学生さんが社会へと羽ばたいていく、とても繊細で、貴重な場で働いているのだなという認識を、新たにすることことができました。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>「集客」ということを、あまり重点的に考えなくともいいのかなあ…という気がしています。 少数の、本当に、やる気のある人たちで中身の濃いものをやっていけば、小坂先生の「干し草理論」になるんじゃないかなと。 今回はお客様が多くて、うれしかったけれども、ディスカッションがないから楽だよね、という雰囲気が大勢に共有されてしまうと、よくないかな、と。 それぞれの職場の雰囲気をフワリと、もしくはガツンと、変えられるような人材が、一人でもいる、ということのほうが大事なのかな、と思ったりします（私もそうなりたいということです！）</p>

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

<p>①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの立場から-」についての感想</p>	<p>職員として、横浜国大を客観的に考える良い機会になりました。小坂先生の話す内容は、学生に対しての話しでありながら、私たち職員への意識改革を促す内容で、大変勉強になりました。 『ほんまもん・じっくり考える』といったキーワードの話の内容をもっと講演してほしかったです。 大変楽しい講演会でした。</p>
<p>②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします</p>	<p>小坂先生の就職支援を通して学生への励ましのエピソードから、学生に対して、どのような姿勢で接するか大変、感銘を受けました。 また、確固たる人生観をもって、自身の仕事や課題に取り組むことが重要であるかを学ばさせていただきました。 スケールの拡がる話をいただき、ありがとうございました。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの立場から-」についての感想	<p>キャリア・アドバイザーとして、またこれまでの豊富な社会経験に裏打ちされた有意義なお話を伺うことができ、業務の枠にとどまらないさまざまな場面で活用できる言葉をいただくことができたと思います。</p> <p>また、キャリア・アドバイザーとして具体的に学生にどのような対応をしていらっしゃるのか伺うことができたのも興味深かったです。</p>
②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします	<p>貴重なお話をありがとうございました。学生が気づきやる気を起こした時、それを精一杯サポートできるような職員になれるよう、また大学としてそういう体制を作れるよう努力していきたいと思います。</p>
③今後の「学びのひろば」への要望	<p>目的は同じでも、アプローチの仕方はいくつもあると思いますので、これからも新たな切り口を模索して企画していくいただければと思います。</p>

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの立場から-」についての感想	<p>日々学生と直接関わっていらっしゃる方の生の意見が聞けてとても参考になりました。「教職員は乾燥機たれ！」の話を聞き、なるほどと思いました。今までそのような考えは持っていないかったので、これから学生と接する時は“乾燥機”としての役割を果たせるよう意識できたらと思います。</p> <p>また、時代の流れをとらえつつ自分なりの価値観をしっかり持つて仕事等に取り組んでいけたらと思いました。</p>
②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします	<p>ご講演どうもありがとうございました。人生や仕事の先輩として、いろいろな経験や人生哲学など興味深いお話を聞くことができ、とても楽しい時間を過ごすことができました。</p> <p>これからも、YNU 学生の就職活動にご協力どうぞよろしくお願ひいたします。</p>
③今後の「学びのひろば」への要望	<p>今回のような講演の形だと気軽に参加しやすいと思うので、学長や役員、部長などから大学の方針や教職員のあるべき姿等についての講演もいいのではないかと思いました。</p>

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

<p>①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの立場から-」についての感想</p>	<p>キャリアアドバイザー・インターンシップアドバイザーとして多くの学生に接してこられた実経験からなるお話は、とてもパワフルで、ぐいぐいとお話を引き込まれていきました。 あらかじめ用意した資料を淡々と読み進めるのではなく、次にどんなお話が飛び出してくるのかわからない楽しさがあり、あつという間の講演でした。</p>
<p>②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします</p>	<p>ご講演いただきありがとうございました。 現在の職場で学生に接する機会もあるのですが、小坂様のように情熱を持って対応し、いつか「あの時自分は試されてたんだな」「しつかり対応してよかったです」と振り返ることができるようになりたいと強く思いました。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今年は FD 活動との共催や、キャンパスツアなどを企画されているとのことで、とても楽しみにしています。普段仕事をしているだけでは気付かない横浜国立大学の魅力をたくさん発見できたらと思います。 昨年は教員の方とお話をする機会がありましたが、今年は学生とお話しする機会もあるようですし、そこで出た問題点や取りまとめられた意見が、実際に大学をよりよい方向に変えていく実提案まで持っていくことができれば素晴らしいと思います。</p>

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

<p>①第 1 回 「YNU 卒業生の方 -キャリア・アドバイザーの 立場から-」 についての感想</p>	<p>キャリア・アドバイザーの方が実際に受け付けておられる学生からの個別相談の内容や様子が手に取るように分かって、貴重な体験でした。日々、学生を相手に業務を行っている我々大学職員でも気が付かなかつたような、本学の学生に関する意外なお話が聞けて、今後学生に接していく際の大変な参考となりました。</p>
<p>②本日の講演者 小坂氏へのメッセージ をお願いします</p>	<p>貴重なご講演をいただき、亮に有難うございました。配布資料「磨こう・研こう 常盤台 79」も大学職員への示唆に富んだ興味深い読み物で、大変感謝しております。文中に出てくるアルファベットの頭文字ですが、"R"の意味が未だ分からぬであります。ですが、答えが見つかるまで、じっくり考えることにします。どうも有難うございました。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>普段会うことの少ない他部局の職員と交流することにより、仕事上の新たなアイデア等が生み出され、実際の連携(コラボレーション)に繋がっていくような場となっていくとよいと思います。</p>

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日 (木)

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

(リハーサルにも立ち会ったので) 小坂先生のアドリブが利いた、

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

<p>①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの立場から-」についての感想</p>	<p>小坂さんの講演では、OB からみた本学の姿や、キャリア・アドバイザーの学生への接し方、窓口業務をしていてもなかなか見えない学生の側面等、学生支援を行う際のヒントを色々伺うことができ良かったです。</p> <p>また、小坂さんの講演に加えて、松原さんによるキャリアサポートルームの業務内容や現状紹介等があり、とても充実した第 1 回になったように思います。</p>
<p>②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします</p>	<p>今回はお忙しい中、講演を引き受けてくださいありがとうございました。キャリア・アドバイザーの視点からという内容でしたが、OB の一人である小坂さんが本学をどう捉えているか垣間見ることができました。激動社会の今日、本当に大切なものや軸といったものが、学生をはじめ、多くの人が見つけにくくなっていると思われます。学生が本学に魅力を感じ、学生自身が自分の軸を見つけ、魅力あふれる人物になれるよう、小坂さんの講演内容を踏まえて、私自身もサポートできるよう頑張りたいと思います。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今回のように、ステークホルダーと関係部署の紹介がコラボ（？）した講演形式も面白く感じました。次回の「しゃべり場」でも可能ならば、大学教育総合センター FD 推進部の簡単な紹介があると良いかもしれません。</p>

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

<p>①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの立場から-」についての感想</p>	<p>開放的な会場で、とても新鮮でした。 キャリアアドバイザーのお立場ですと、伝えたいことは本当に沢山あると思いました。直近の面接の対応、またキャリアを考えることは、とても机の上で数時間で固まるものでは無く、自分の過去を振り返り、まだ先の未来もデザインするという壮大なテーマだとあらためて感じました。 新入生には入学してすぐに、ガイダンスをしてあげる必要性を感じました。</p>
<p>②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします</p>	<p>大変貴重なお話を聞かせていただき、ありがとうございました。 係は違いますが、学生支援課で、日々、窓口で学生さんの対応を昨年 6 月からさせていただいております。 卒業生ではございませんが、横国の学生さんが、社会に出てから、(やはりそこからが人生本番だと思いますので) 立派にお仕事をしていただきたく、心から願っています。 まるで自分の息子のように(男子学生が大半ですので) かわいく、また、心配で、特に 4 月は、方言もまだまだ聞かれる状況は大変新鮮でした。私も小坂さんのように、経験を積んで、こちらの熱い期待や思いが伝えられるよう、まずは自分が成長していかなければと思います。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>私が日々、気づかないようなテーマを掲げていただき、あらためて、気づき、考える事が楽しみです。 今の方ですすめていただきても、まだまだ勉強させていただくことは沢山ございます。</p>

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日 (木)

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

<p>①第 1 回 「YNU 卒業生の力 ・キャリア・アドバイザーの立場から」についての感想</p>	<p>現在 YNU のキャリアアドバイザーである小坂氏のご講演は学生との交流の中での現場の生の声であり、普段自分自身が業務上学生とあまり接点がないためとても新鮮でした。大学という組織の中で学生と向き合い、将来へのサポートをする必要性を改めて実感するきっかけともなりました。学生への様々なサポートができるよう、全力で自分の仕事と向き合い、間接的ではありますが学生たちへ還元できるように、そして魅力的な大学へなるよう日々の業務に徹していきたいと改めて思いました。小坂氏のすばらしい講演を聴講することができ実りのある時間を共有させていただき感謝しております。</p>
<p>②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします</p>	<p>貴重なご意見および時間を共有させて下さりどうもありがとうございました。学生や職員と接点のある小坂氏ならではのアドバイスおよび現場の生の声を聞くことができとても勉強になりました。常に探究心を持ち、学生とともに成長できる、そして魅力的な職員を目指したいと思います。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの立場から-」についての感想	<p>学生と接する際には、正確で要領のよい事務的なサポートだけではなく、学生が自らの力で成長できるよう、精神的なサポートを心がけることこそが大切だということがよくわかりました。</p> <p>講演内容そのもののほか、キーワードのみを記載したレジュメや小道具を利用した講演方法、また講演者を取り囲む会場などにも、非常によい印象を感じました。</p> <p>教員・職員の区別なく、自然と質疑応答が展開する講演は、すばらしいです。</p>
②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします	<p>学生をサポートする熱く誠実な思いがよく伝わり、もっと長く詳しく聴き続けたいとも思いました。</p> <p>自分は業務上、大学院学生の対応をしており、その多くは社会人学生ですので、今回の講演内容がそのまま業務に生かせるわけではありませんが、社会人であるからこそ、仕事と学業が両立できるように、適切なサポートを心がけたいと思います。</p>
③今後の「学びのひろば」への要望	<p>気軽に自主的に参加できる場になるとよいと思います。</p>

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの 立場から-」 についての感想	済みません。余り印象に残っていません。今度、学生支援棟がで きましたら、一度覗いてみたいと考えます。
②本日の講演者 小坂氏へのメッセー ジをお願いします	話題が多岐にわたり、やや散漫にも感じましたが、学生さんに対 する熱い思いがよく伝わって来ました。 観音様のお話しも良かったです。 本物を見せることの重要性を説いておられましたが、「真金鍍せ ず（本物の金はメッキする必要がない。）」を思い出しました。 今度じっくりとお話しする機会があればと考えます。
③今後の「学びのひ ろば」への要望	次回は先約があり、出席できません。年間でのスケジュールを先 に教えて頂けましたら、出席しやすくなるかも知れません。

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

<p>①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの立場から-」についての感想</p>	<p>講演の数日前に、就職に失敗した大学生の自殺が急増というニュースを耳にしました。現代社会ではとかく相対的な評価に晒され、自分という存在が唯一無二のかけがえのない存在であることを忘れさせてしまうのかもしれません。小坂先生の「立ち位置」と「定規」のお話を聞きながら、学生には、わずか 10cm に満たない人生を精一杯生き抜く力を身につけてほしいと強く思いました。社会に出るまでの 4 年間を過ごす場として、大学が学生に与えうる影響はけして小さくありません。窓口業務でも、学生と接する機会のない業務でも、大学職員としての仕事の先には常に学生がいることを意識して、学生が「何かを実現したい」と思った時に、その助けとなるような多くの選択肢や機会を提供できる大学創りをしたいと思いました。</p>
<p>②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします</p>	<p>この度は学びのひろばのために、貴重なお話をありがとうございました。打ち合わせの際に、学生からの内定報告やメールを大切にファイルに綴じておられたのがとても印象的でした。クレドに「心に残る仕事を」と掲げたとおり、窓口業務に携わる職員として、学生にもっとも身近な社会人として、これまで以上に一人一人の学生とのコミュニケーションを大切にしたいと思いました。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>—</p>

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

① 第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの立場から-」についての感想	<p>普段の業務では学生と接する機会が少ないため、今回のイベントを通し、横浜国立大学の学生が就職活動とどのように向き合っているかを知る良い機会になりました。また、小坂様のご講演を拝聴し、キャリア教育の重要性を強く感じました。しかし、大学で過ごす時間は学問を学び、友情を育む貴重な時間であると感じる部分もあり、学生生活とキャリア教育とのバランスが重要なのではないかと思いました。また、そのようなバランスを支えるサポートが大学には求められるのかもしれませんと感じました。</p>
② 本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします	<p>貴重なお話ありがとうございました。 ご講演の中で「最近の学生は正解を求めたがる」というお話がありましたが、自身の就職活動の苦い経験から、「ネクタイはどのようなものがいいのか?」と質問した学生さんの気持ちも理解できるような気がしました。しかし、正解などない社会へのモード変換は重要であると自身も感じており、大学教育がもっと社会とのギャップをなくす努力をしていかなければならないのではないかと思いました。今回、色々なことを考える良い機会になりました。ありがとうございました。</p>
③ 今後の「学びのひろば」への要望	<p>今回、初めて参加させて頂きましたが、非常に興味深いお話を聞くことができ、様々なことを考える良い機会になりました。運営委員会の皆様ありがとうございました。</p>

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

<p>①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの立場から-」についての感想</p>	<p>キャリア・サポートルームに入ったことがなく、業務内容もわからなかったので、松原さんのパワーポイントを使った説明で色々知ることができました。また、キャリア・アドバイザーの方が、学生の相談にきめ細かくご対応いただいているお話を伺い、就職の難しさ、支援の大切さを感じました。</p>
<p>②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします</p>	<p>鳥が最初に動いた物を親として真似るということから、職場でも最初についた上司の言動が影響を与えるというお話に大変共感しました。私も最初の上司に仕事を教えてもらう際、朝来たら係り皆の机をふき、床を掃くということを教わりました。それから 20 年近く経ちますが、毎日というわけではありませんが、ごみが目立つようになると掃除機をかけ、机を拭く習慣が残っています。今新規採用される方に、掃除について教える上司はいないかなと思いますので、私は大変役に立つことを教えてもらい、それが今に残っているのは小坂さんの言われた、最初に教えてもらえたからなのだと思います。(私事ですが、子供が二人いますので、最初の教えが後々まで残るということを念頭に小さい頃より、何が大事なのかをしっかりと伝えていき芯のある人になってくれるのを楽しみにしています。そうすることが後々、大学生や社会人になった時、川から海に出たときに自分の方向性をしっかり持てる人になるかと思うからです。) 大変参考になりました。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今回はディスカッションがなく、比較的出席しやすかったです。 「ディスカッションやおしゃべり」が、苦手なタイプの方もいますので、ご考慮いただければと思います。また、アンケート全てを公開することもないかと思いますが、いかがでしょう。</p>

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの立場から-」についての感想	小坂さんの話についてですが、独特な発想の話が多く、とても興味深く感じました。特に、地理的や歴史的な立ち位置の説明は、考えたこともなかったので、話を聞いていて、とても面白いと思いました。自分の立ち位置を考えるというよう話はよく聞きますが、東京湾や定規のように具体的にわかりやすい例をだしてする説明は、とても分かりやすく、自分も説明するときの参考にしたい思います。
②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします	ご講義いただきありがとうございました。とても興味深く拝聴させていただきました。特に最後のほうでお話しいただいた職員が大学の魅力を語る以上に、学生が魅力的になり、その大学の風景が、魅力を語れるように火をつけるというのは、とても大切なことだと感じました。自分も一職員として、大学を良くしていくよう努力したいと思います。あと、細かい話ですが、4、常盤台風景の小欄の椅子と履修制限という話がレジュメに乗っておりますが、講義で話題に上がらなかつたので、ちょっと気になりました。
③今後の「学びのひろば」への要望	毎回さまざま企画を計画していただきありがとうございます。

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの立場から-」 についての感想	<ul style="list-style-type: none"> ・配布された「YNU CREDO 2012」の志の高さ、また、大学をよりよいものにしていこうと努力されている皆さんのお意欲に感動しました。 ・大学のHPの案内には「キャリアサポートの仕事、なぜアドバイザーになろうと思ったか、そして日々、学生の就職相談を行うなかで感じていることをうかがう」と書かれていたため、こうした活動を通して見えてきた学生の職業・企業観、就職活動の問題・課題、過労死するほど過酷な日本の企業に学生を送りこむことの思い、ワーク・ライフ・バランスの問題と実情、こうしたこと踏まえた上で今後のキャリア教育のあり方など、こうした話が聞けるものと思っていましたが、こうした話は全くなく、期待はずれでした。 ・配布されたレジュメも、「6. その他」には、わけの分からない言葉が並べられていたほか、話に文脈がなく、全体的に散漫だと思いました。せっかくの機会なのにとても残念でした。
②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします	
今後の「学びのひろば」への要望	

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

<p>①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの立場から-」についての感想</p>	<p>「学びのひろば」に参加する前は、恥ずかしながら CREDO のことを知らずにいたので、その存在を知ることができてよかったです。CREDO の言葉に従えるような職員になりたいと思いました。またさまざまな部署の方ともお顔を見てお話できる機会となり、いつもお電話でお話させていただいている方とも、挨拶することができよかったです。</p> <p>普段の仕事を離れて、教職員の役割を考える機会となり自身の仕事を振り返るきっかけとなりました。</p>
<p>②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします</p>	<p>先日は貴重なお話を聞かせていただき、誠にありがとうございました。小坂様が学生達に伝えていること「地理的歴史的な自分自身の立ち位置」を私自身にも当てはめ、客観的に自分自身の人生を眺めることができました。学生のそばにいる大人として、私自身も日々成長できるように努力を重ねたいと思います。</p> <p>こちらで働き始めて 2 か月弱がたちますが、CREDO の言葉を胸に毎日いい種をまき続けたいと思います。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>特にありません。</p>

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

<p>①第 1 回 「YNU 卒業生の方 -キャリア・アドバイザーの 立場から-」 についての感想</p>	<p>今回も YNU への愛着心向上、また、慣れてきた仕事に刺激を与える良い機会になりました。ありがとうございました。 【YNU CREDO 2012】が出来上がっていることを知らなかつたのですが、本当に素晴らしいですね。これをバイブルに更に担当業務に励んでいきます。 大学の評価を向上させる為に【学生支援】はとても重要であり、小坂様のような人間力のある OB がキャリアアドバイザーとして学生の指導に当たってくださっていることを知りとても嬉しく思いました。</p>
<p>②本日の講演者 小坂氏へのメッセージ をお願いします</p>	<p>体験を踏まえた楽しいお話をありがとうございました。とても楽しく拝聴させていただきました。 これからも、大学を盛り上げる【千草】になれるよう【YNU CREDO】を実行して行きたいと思います。そして、小坂様のように熱く魅力的な人に近づけるよう、今後も精進していきたいと思いました。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。</p>
<p>③今後の「学びのひ ろば」への要望</p>	<p>教職員と学生の接点を作るために、【常盤祭のお手伝い隊】を結成する（学生主体のイベントであるが、教職員も参加して一緒に楽しむ。）</p>

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの立場から-」についての感想	今回の講演後、自分自身の仕事のスタンスを改めて確認できたことが 1 つあります。それは、小坂さんが経験した「常盤台風景」の中の“看板を出すな”の出来事です。この事例は、本日配布された「CREDO」に記載されていますが、「できない」理由を見つけて「やらない」を選択するのではなく「どうすればできるのか」を考え・・・』に通じるものがあり、今後の大学職員像の象徴的仕事スタンスでなければならぬと改めて感じたことです。
②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします	今回の小坂さんの講演、大変興味深く、本学 OB として外から見た横浜国大学の印象、キャリア・アドバイザーとして学生と直接面談しての感想、現在の若者達への感想など、様々な視点からのお話、参考になりました。本学関係者以外（OB 以外）からのご意見も重要ですが、本学 OB の方からのご意見・感想は殆どお聞きする機会が無かつたため大変貴重なものになりました。今後も学生へのご指導方よろしくお願い致します。
③今後の「学びのひろば」への要望	特にありません。

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

①第 1 回 「YNU 卒業生の力 ・キャリア・アドバイザーの 立場から-」 についての感想	お話を聞いていて、いろいろな視点で物事を考えること、 自分の思いを行動につなげることの重要性を強く感じました。
②本日の講演者 小坂氏へのメッセージ をお願いします	聴講している者への、熱い語りかけが印象に残りました。 今後も、学生だけでなく教職員に対してもアドバイスを いただければと思います。
③今後の「学びのひ ろば」への要望	今回、キャリア・アドバイザーとしての視線でお話を聞いて 大変参考になりました。今後も本学にいろんな形で関わって いる方のお話が聞ければと思います。

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

<p>①第 1 回 「YNU 卒業生の力 - キャリア・アドバイザーの立場から -」についての感想</p>	<p>「本当に大切なことは何か」ということを、教職員が一丸となって考えさせられる機会であったように思いました。小坂さんの声に会場全体が耳を傾け、一人一人がその場の雰囲気というものを育んでいたかのように思われました。教育の現場について真剣に向き合うメディアホール、そのガラスの外には歩く学生、本当に生の現場での講演会だったように思います。</p>
<p>②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします</p>	<p>小坂さんはてっきり、今の仕事を心から望んでその道に入られたものとばかり思っていましたが、きっかけは色々な縁があってのことだったのですね。 この度は国大の佳さを語っていただきまして、本当にありがとうございました。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>文理の壁を越えた交流を図る機会を与えていただければ大変嬉しく思います。</p>

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの 立場から-」 についての感想	<p>学生時代に先生以外の「大人」に相談にのっていただいたり、話を聞く機会は、あまり無いと思います。講演を聞きながら、そのような機会を得た学生にとって、大変意味のある時間であつただろうと思いました。</p>
②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします	<p>キャリア・アドバイザーとして、大学の卒業生の方々の力を借りしているということは存じておりましたが、今回初めてお目にかかるお話を聞き、信念と熱意のある姿勢に、とても刺激を受けました。</p>
③今後の「学びのひろば」への要望	<p>(要望ではありませんが) 普段の仕事内容をあらためて紹介することは、なかなかありませんので、今回、松原さんのお話しを興味深く聞きました。</p>

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日 (木)

平成 24 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

①第 1 回 「YNU 卒業生の力 -キャリア・アドバイザーの立場から-」についての感想	大学にとって学生に関する業務は非常に重要であり、その中でも就職支援は学生の将来を左右するもので、就職状況は大学の指標としても重要な要素だと考えます。これまで学生対応を主とした業務に携わっていなかったので、今回のお話は大変興味深いものでした。職員を乾燥機のような存在と表現しておりましたが、職員としての 1 つ 1 つの業務を通して、学生が希望を持つことの出来る環境を作りたいけるよう努力していきたいと感じました。
②本日の講演者 小坂氏へのメッセージをお願いします	貴重なお話を聞かせいただき有り難うございました。就職支援としてのお話だけでなく、教職員の在り方を考えさせられる大変有意義な講演会でございました。 日常の些細な出来事や偉人の言葉などを、自らの業務などに置き換えて考え活かしていく姿勢を見て、私も見習っていきたいと感じました。 また機会があればぜひお話を聞かせていただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。
③今後の「学びのひろば」への要望	今回のような講演会や次の学生も含めたしゃべり場など、新しい取り組みを次々と企画していただけると、毎回新鮮な気持ちで参加できると思います。 これからもこのような機会を積極的に活用して見聞を広げていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

【提出期限】平成 24 年 6 月 21 日（木）